

第 4 回南庄内合併協議会 会 議 録

期 日 ： 平 成 1 6 年 1 2 月 5 日 (日)

会 場 ： 出 羽 庄 内 国 際 村

第4回南庄内合併協議会 会議録

日 時 平成16年12月5日(日)午前11時00分～

会 場 出羽庄内国際村 国際村ホール

次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 事
 - (1) 新市建設計画について
 - (2) 南庄内の合併について
 - (3) 合併協定について
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

出席委員等

役職名	区 分	氏 名	役職名	区 分	氏 名
会 長	鶴岡市長	富塚 陽一	委 員	羽 黒 町	議 長 山口 猛
副会長	藤島町長	阿部 昇司	委 員	羽 黒 町	議 員 富樫 栄一
副会長	羽黒町長	中村 博信	委 員	羽 黒 町	識見を有する者 呼野 祝二
副会長	櫛引町長	難波 玉記	委 員	櫛 引 町	議 長 菅原 元
副会長	朝日村長	佐藤 征勝	委 員	櫛 引 町	議 員 安野 良明
副会長	温海町長	佐藤 正明	委 員	櫛 引 町	識見を有する者 長南 源一
副会長	鶴岡市議会議長	榎本 政規	委 員	櫛 引 町	識見を有する者 前田 藤吉
副会長	温海町議会議長	佐藤甚一郎	委 員	朝 日 村	議 長 進藤 篤
委 員	鶴 岡 市	議 員 齋藤 助夫	委 員	朝 日 村	議 員 井上 時夫
委 員		議 員 本城 昭一	委 員	朝 日 村	識見を有する者 渡部 長和
委 員		助 役 芳賀 肇	委 員	温 海 町	議 員 富樫 栄一
委 員		識見を有する者 大瀧 常雄	委 員	温 海 町	識見を有する者 齋藤 金一
委 員		識見を有する者 竹内 峰子	委 員	温 海 町	識見を有する者 佐藤喜久子
委 員		識見を有する者 菅原 一浩	監査委員	朝日村監査委員	難波 鉄雄
委 員	藤 島 町	議 長 齋藤 久	監査委員	羽黒町監査委員	清野 均
委 員	藤 島 町	議 員 押井 喜一			
委 員		識見を有する者 富樫 達喜			
委 員		識見を有する者 伊藤 忠			

会長・委員 31名 監査委員 2名

欠席委員 高橋 澤委員、田村 作美委員

出席幹事職員

所 属 ・ 職 名	氏 名	所 属 ・ 職 名	氏 名
鶴岡市総務部合併対策室長	佐藤 智志	羽黒町企画商工課長	金野 和夫
〃 総務課長	石塚 治人	櫛引町市町村合併対策室合併対策主幹	佐久間忠勝
〃 調査計画主幹	斎藤 雅文	朝日村市町村合併対策室長	佐藤 靖法
藤島町企画課長兼合併対策室長	半澤 正昭	温海町企画観光商工課長	川畑 仁

出席事務局職員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
事務局長	芳賀 肇	調査計画主査	土田 宏一
事務局次長	佐藤 智志	調査計画主査	鈴木金右エ門
総務課長	石塚 治人	調査計画主査	本間 光夫
調査計画主幹	斎藤 雅文	総務係長	渡部 功
総務主査	今野 勝吉	調査計画係長	柳生 晃
総務主査	吉住 光正	主事	伊藤 弘治

1 開 会（午前11時00分）

○芳賀 筆事務局長 皆さんおそろいですので、ただ今から第4回南庄内合併協議会を開会いたします。

2 会長あいさつ

○芳賀 筆事務局長 初めに、会長よりごあいさつをお願いいたします。

○富塚陽一会長 きょうは休日のところ、また何かと休日なるがゆえの御用もたくさんおありの方々ばかりと思いますが、重ねての会合にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

これで第4回になりましたけれども、南部地区を通算しますと30回目ということになります。これまでもいろいろご協議をいただきまして、きょうもまたここで案内申し上げているとおり、新市の建設計画と、それから皆様方合併に際して、大事業でありますのでいろいろご所見をお持ちだと思いますので、なお前回までお聞きできなかったご意見などもあるうと思いますので、ぜひお伺いをいたしたい。それから、ご意見が大体出尽くしたということになれば、前回お渡しした協定書につきまして、なおご所見を承りたいと、そんな運びできょうの協議会を運営させていただきたいというふうに思います。

国では三位一体の一応の来年度向けの決着がついたというふうに報じられておりますけれども、決して高く評価はできないような気もいたしますけれども、とにかくこれから地方財政をめぐるいろんな環境が厳しくなりますので、いろいろ皆様方からご所見もいただきながら、最善の努力をしてみたいと存じますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

大変悪天候のところでありましたけれども、ご苦勞に感謝を申し上げます。協議会の運営、なおよろしくお願ひ申し上げます。どうもありがとうございました。よろしくお願ひいたします。

3 議 事

（1）新市建設計画について

○芳賀 筆事務局長 それでは、進行のほうを会長よりよろしくお願ひいたします。

○富塚陽一会長 それでは、お手元の次第に従いまして会議を進めさせていただきます。まず、新市の建設計画について、事務局から説明をしてください。

○斎藤雅文事務局調査計画主幹 新市建設計画につきましては、合併特例法第5条に規定されておりますとおり、合併協議会が策定するとされておりますことから、県との本協議につきましては、先月19日の第2回合併協議会でのご承認をいただきまして、知事が総括いたします支援本部会議が11月30日に開催され、配付いたしてお

りますとおり、異議なしとの回答をいただいておりますことをご報告申し上げ、新市建設計画は本日の協議会で決定されたということで取り扱いたいと存じます。

以上でございます。

○富塚陽一会長 新市建設計画につきましては、これまでもご所見を承り大方ご所見も尽きたかなという判断を事務局でいたし、手続き上県に内部協議をさせていただきました。県のほうから異存なしと、そういう回答がありましたけども、なおご所見ございましたらどうぞ遠慮なく。

なお、取り扱いについては、この間例えば藤島の齋藤議長さんからもご意見や何やらありましたので、それは今後の課題として十分重要的な項目として検討させていただきますが、とりあえず今の時点で各市町村の議決を踏まえた計画をベースにした計画ということで作りました。さらにこれからのことは、これから新市になった時点も含めていろんな変更は必要と認められると思いますので、そのように運ばせていただきたいと思います。いいでしょうか、それで。今事務局でもし可能であればここで協議会としては新市建設計画を承認するというところでよろしいでしょうか。

(「異議なし。」という声あり)

○富塚陽一会長 ありがとうございます。事務局、そのように取り扱ってください。

(2) 南庄内の合併について

○富塚陽一会長 次に、大体調整項目は、具体的には残しておりますけども、それをさらに詰めるということで、今のところ取り扱いについてはご協議をいただいていると思います。そのほか合併に際して事務局注意をしろ、あるいはいろんな意味で気になるというようなことがございましたら、どうぞ遠慮なくご発言をいただきたいと思います。前回お話いただいた方でももちろん結構です。どんどん何でもおっしゃっていただければと思いますが、いかがでしょうか。

大体尽くされたと言っていいでしょうか。

鶴岡でしゃべってもらわないのは齋藤副議長さんですが、ありませんか。

齋藤助夫委員 特にありません。

○富塚陽一会長 ありがとうございます。

温海さんではどなたかいいでしょうか。

朝日村さんはどうでしょう。

櫛引さんはよろしいでしょうか。

それでは、こちらに来て藤島さんはどうでしょう。

○**押井喜一委員** 委員として言い残したということではないのですけれども、我々の議会の特別委員会等でいろいろ意見等出てございます。先ほど建設計画というようなことでしたけれども、やはり三川町が外れたということは非常に藤島にとっても大きいことではないかということで、いろんな道路建設なり大きな影響が出るのではないかという心配があるという意見が出ましたし、そういったことについてもきっちり協議を進めてもらいたいというご意見でございました。いろいろ農業政策なりいろんな点で、藤島と三川町との今までのかかわりという点を重視しながら進めていただきたいと、心配だという意見が出たということを申し添えておきたいというふうに思います。

○**富塚陽一会長** ありがとうございます。

お考えとしてはごもっともだと思います。あと具体的にどういうことにどうかかわるかという点になると、まだ私も十分理解はしておりませんが、基本的には各市町村単位の計画をベースにしたものですので、2町合わせた建設構想というのはあまりない形になっているはずであります。ですので、具体的なプロジェクトとして、三川が外れたためにこのプロジェクトがこけたというのは、私、今聞いてはおりませんけれども、今後新市になって改めていろいろつくっていただく場合には、三川の取り扱いは十分また関係すると思いますが、なお具体的に何かあればよく点検させますが、ご趣旨はよくわかりましたので、事務局よく心得てもらいます。ありがとうございます。

羽黒町さんはどうでしょう。

それでは、各町村長さんは何か一言ありませんか。

○**阿部昇司委員** 藤島町ですけれども、先ほど押井委員から出ましたけれども、三川町とのかかわりで藤島町と特に大きなかかわりを持っているのは、月山水道企業団であります。この構成町が三川町と藤島町の2町で今、水道事業をやっておりますので、このことが最終的に解決をしていかなければならないだろうと思っています。と言うのは、やはり三川町の考え方、三川町の町長、議会、町民の考え方がきちっとはっきりした段階で藤島町とか6市町村での考え方をまとめて、そして協議に入っていきたいというふうに思いますので、これから2町だけの協議というよりも、そういったところを踏まえていきたいと思えますし、特にお願いしたいのは、今2町で水道事業をやっておりますので、お互いの町の考え方をきちっと出すときには、どうぞこの協議会でも尊重なり、意見を大事にさせていただければ大変ありがたいと思えますし、それだけの責任を持って協議をしてまいりたいというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

○**富塚陽一会長** ありがとうございます。

ただ今の発言ごもっともだと思いますので、調整の段階でじっくり時間をかけて、納得づくでお決めいただくようによろしく願いをいたします。

ほかに。

議長さん方はよろしいですか。

それでは、今の時点でご意見が尽きたというふうに理解をしてよろしゅうございますでしょうか。

調整課題としてなお残っていることについてとか、前回いろいろご発言ありましてそれぞれ研究課題として、検討課題としていただいたものは、お手元にお配りしてありますか、ご発言の内容。

○佐藤智志事務局次長 きょうの部分も含めまして、次回以降整理したものを出させてもらいたいと思っていましたので、よろしくお願ひしたいと思います。

○富塚陽一会長 それぞれちゃんと重要課題として残して検討させていただきますので、それはご了承いただいたことで、それでは、まずおおむね予備的な協議は終わったということにしてよろしゅうございますでしょうか。

(「はい。」という声あり)

○富塚陽一会長 ありがとうございます。

(3) 合併協定について

○富塚陽一会長 それでは、ご協議いただいたということでもありますので、前回お配りをいたしました協定書につきましてご協議をいただければというふうに思います。

前回お配りしたものとつきましては、一応精査はしていただけたと思いますが、大方事務局としては協議会の協議結果を踏まえてそれを正確に理解をして作成をしたものと思いますが、なお気になるところ、間違っているところなどございましたら、どうぞ遠慮なくご指摘いただければと思います。

前回とはほとんど変わっていないわけですが、安野さんいいですか、新委員さんですから。

○安野良明委員 協定書の内容については、私ども特別委員会でもいろいろこの間話し合いをしました。いろんな意見が出たのも確かです。その中でも積み残しの部分をどのような形でやっていくのかというのは大変大きな課題でございました。料金体制が違う部分もどのようにならしていくのかというのも話題になりましたし、この中で一番大きかったのがランドセルの部分なんかも具体的に出てきたことは事実です。

しかし、このことに関しても2年間にわたるこの協議会での議論を踏まえての協定書ということで、大方は了承するという形で、その方向で行くということでございますので、櫛引の議会としてもおおよそその方向でというふうに考えておりますし、納得していただけるものと思っております。

以上です。

○**宮塚陽一会長** ありがとうございます。

確かに調整課題がたくさん残っていますが、私も何度か申し上げましたとおり、これからの長期的な展望の中で、とにかく一緒に今元気のあるうちに新しい地域づくりに努力しようという基本線があるわけですので、それはそれで、あとは財政事情その他から十分住民の皆さんにも理解をいただきながら漸次調整していくのが穏当かなということ、各専門部会へのご意見だと思います。私もそれは賛成、運営小委員会でもそのようなことでありますので、よく承知いたしましたので、よろしく願いいたします。

協定書はこのようなのでいいでしょうか。

○**宮樫栄一委員**（温海町） 14項目の一部事務組合の取扱いについてに関連でございますけれども、庄内開発協議会あるいは庄内青果市場、今までは遊佐から温海までそれぞれの議員が出席しているわけですが、合併した場合、旧温海町の今までの役割というのはどうなるのですか、どのような構成になるのか、合併まで協議するというようになっていきますけれども、議員の数というのはどのような考えでしょうか。

○**宮塚陽一会長** これはどなたともまだ協議、相談はしておりませんが、私の個人的な考え方としては、今までと同じような地域単位の構成で、人数もバランス取るという、今までと同じようなことでやらなければ、合併したために声の届き方が薄くなったでは困るのではないかという感じがします。今の構成を最大限尊重してもらおうということで、今後とも引き続き数は確保してもらいたい。それは三川さんも了承なさるものと私は思っておりますし、そういうことでこれから具体的に相談をして決めさせていただきたいというふうに思っております。

今みたいなのはちょっと早すぎたけれども、そういうのでいいのではないかと思います。どうでしょう。これは後でよく関係町村長の皆さんとご相談させていただきます。当然議会とご相談申し上げますので、議長さんの中でもあらかじめご協議をいただければありがたいと思います。来年度になるかもしれませんが、よくそこは間に合うように協議させていただきますので、よろしく願いいたします。

ほかに何かございませんでしょうか。

○**宮塚陽一会長** なければ、こんな案で協定書を締結することについてご了承いただけますでしょうか。

（「はい。」という声あり）

○**宮塚陽一会長** ありがとうございます。

それでは、一応これから協定書を締結して、手続きとしては、各町村長にお願いをして各議長さんに議案の審議をお願いをする段取りに入らせていただくことに相なります。どうぞよろしくお願いを申し上げたいと思いますが、何かその辺議長さんのほうもよろしいですか。

そうすれば、ちょっと手回しいいような感じですがけれども、協定書を締結するときにご都合つけばというのは大変不遜な言い方かもしれませんが、一つの区切りでもありますので、ぜひお時間いただけたら立ち会っていただきたいというふうに思いますが、日程についていろいろ検討したのは、事務局から。

○石塚治人事務局総務課長 事前に予定というようなことでお知らせもしておりましたけれども、その予定と同じように合併協定の調印式を開催させていただきたいというふうに思います。12月12日、日曜日でございます。午前10時から鶴岡市のマリカ市民ホールのほうで、前回の7市町村のときと同じ場所でありましてけれども、繰り返します、12月12日、日曜日、午前10時から合併協定調印式を開催させていただきたいというふうに思います。

○富塚陽一会長 また、重ねて日曜日であります、公務日程のご多忙な先生方なのでそんな結果になりました。大変申しわけありませんけれども、12日日曜日10時からマリカ市民ホールでということをご予定させていただいているようですので、何とぞよろしくお願いを申し上げます。

そして、協定締結すれば町村長さんから議案としてまとめていただいて各町村の議長さんにご送付申し上げるとということとしますので、これもよろしくお願い申し上げます。

4 そ の 他

○富塚陽一会長 あと何かご発言ないでしょうか。
事務局何かありますか。

○石塚治人事務局総務課長 もう一つ予定を申し述べさせていただきます。12月の24日、金曜日ですがけれども、ただ今南庄内の合併についてといったようなことでいろいろのご意見もいただいておりますので、そういった整理をしながら今後の合併協議会の進め方等ご相談をさせていただきたいというふうに思いますが、24日金曜日の午後3時半から温海町のふれあいセンターで第5回の協議会ということで考えておりますので、そちらの日程のほうもよろしくお願いしたいと思っております。

○富塚陽一会長 それでは、ただ今事務局から申し上げましたけれども、この予定であります、各市町村議会におかれて協定書の締結をした上での審議の結果について、大方お話いただけるタイミングではないかというふうなこともありまして、その取り

扱いの結果について協議会の先生方にご報告をするという、そういう気持ちで第5回の協議会を開催させていただくということだと思います。どうぞ協定の締結の後の議会におきましては、よろしくご審議いただきご可決いただくように心からお願いを申し上げます。

きょうもいろいろご審議いただきまして、大変ありがたく厚く御礼を申し上げます。公的な協議会でわずか14年の10月から30回あまりにわたる協議会を開催できたということは、皆様方のご熱心な、そして温かいご指導の賜物でありまして、会長ふつつかでありましたけれども、ここまで運営できたのは皆様方のおかげでありまして、改めて厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

事柄が歴史的に重要なテーマでもありますので、きょうあたりも大変ご多忙のところを日程割いていただいたわけですが、住民の皆様にも十分協議をし尽くしたというふうに納得いただけるようにと、運営小委員会のご助言もありまして、これまで30回にわたる協議会を開催させていただいたわけでありまして。

なお、これから具体的に滑り出すには、何度も申し上げておりますが、事務局から大変なご苦勞をかけて、調整課題もいろいろ、そう問題ないものやあるいは経過も踏まえて十分神経を使わねばならないことなど多様にあるだろうと思いますが、精いっぱい頑張ってもらいます。それには所定の時間を要すると思いますが、委員の皆様には各市町村の事務局の職員に督励をしていただき、なおお気づきの点のご遠慮なくご指摘、ご指導をいただきますように、これからもよろしくお願いを申し上げたいと思います。それで、協議会の皆様にも、協定を結び議決をいただいた後におきましても、少なくとも発足までにはいろいろご相談申し上げたい点が、調整課題が残っているというご指摘のとおりでありますし、ご相談申し上げたいことがたくさんございますので、今後とも協議会の委員さんとしていろいろこういう形でご参加いただいて、ご指導、ご鞭撻を賜りますように大変せん越でありますけれども、お願いを申し上げたいと思います。

今月の諸行事がスムーズに行くことを期待しながら、また24日に最善のご報告ができることを願いつつ、本日の協議会、厚く御礼を申し上げてごあいさつにさせていただきます。ここまで運んでいただきまして本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いをいたします。どうもありがとうございました。

(拍手)

5 閉 会(午前11時25分)

○芳賀 肇事務局長 それでは、これもちまして本日の協議会を終了いたします。

なお、今月の12日、24日の日程についてもご配慮賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

どうもありがとうございました。